中学生のみなさんへと要体みにおすずめの本

鎌倉市図書館presents☆

Y297

ふしぎな北極のせかい



北極と南極の違いってなんでしょう?シロクマとかペンギンって北極だっけ?誰か住んでいるのでしょうか?寒いイメージしかない北極の食事事情や犬ぞりのこと、北極に住む生き物などのエピソード満載で、読んだら誰かに話したくなります。マイナス40度の世界へようこそ!

山崎哲秀/著 リピックブック 2018 Y367.9

「ふつう」ってなんだ?



う考えますか?この本は、からだ やこころの性、そして好きになる 性、表現する性について取り上げ ています。自分のこと、ともだち のことを「知る」ことで、どうか 「あなたらしく」生きていくこと ができますように。

「ふつう」って言葉をあなたはど

ReBit/監修 学研プラス 2018



Y388.8

アフリカのことわざ



アフリカの人々は話し好き。こと わざは、会話のスパイスとして欠 かせないといいます。あまり知ら れていないアフリカのことわざ。 「ヤギをいくら洗ったとしても ヤギのにおいはそのまま」っては ういう意味かわかります?では、 「宇宙船アポロが月に着陸した 時、そこにはすでにソニンケ人が いた」とは???

アフリカのことわざ研究会/ 著 東邦出版 2019 Y430

めんそーれ!化学



盛口満/著岩波書店 2018

楽しい授業へめんそーれ!沖縄のある夜間中学での化学の授業は、実体験と重なったおばあたちとの授業です。戦争のため、学びたかったけれど、学校教育を受けることができなかったおばあたる。そこでは、沖縄での激しかった戦争の実体験も語られます。料理や石けん作りから化学を学ぶ一冊。



Y159.8

101人が選ぶ「とっておきの言葉」



だれかの言葉に「ぐさり」と傷つく。だれかの言葉で急に元気に元気に元気に元気に元気に元気につきる。たったひとことのたことでも、言葉のチカラってすごいですよね?自分にとってのそんな「言葉」を101人が選びました。全部読まなくてもいいから、とりあえずページをめくってみてくださっい。今のあなたにあう言葉がきっと見つかりますよ。

河出書房新社/編河出書房新社 2017

Y431

宮沢賢治の元素図鑑



科学同人 2018

桜井弘/著

「石っこ賢さん」と呼ばれるほど 石が大好きだった宮沢賢治。彼の 作品には、たくさんの鉱物や元素 の名前がちりばめられています。 鉄やアルミといった身近なものか ら、ニオブなど聞きなれないもの まで。文学と科学、どちらももっ と好きになる1冊です。



Y323.1

檻の中のライオン



70年以上変わらないままでいた日本の憲法。それが今、変わる?かもしれません。憲法の大切な『役割』がこの本を読むとわかります。憲法を変えるか変えないか、変えるならどこを変えるのか?それを決めるのは、未来の大人のあなたたちだから、ぜひ、読んでほしむ。

楾大樹/著 かもがわ出版 2016 Y473.3

世界は変形菌でいっぱいだ



增井真那/著 朝日出版社 2017 粘菌とも言われ、「人を笑わせ、 考えさせる」イグノーベル賞を とったこともある「迷路を解く粘 菌」。この、とても身近な不思議 な植物に小さな頃から魅せられた 著者はなんと中学生です!大人と 同じ土俵で変形菌を研究している 著者がちょ~かっこいい!



Y457.0

リアルサイズ古生物図鑑 古生代編

Y913.6

セパ!

リアルサイス 占生物図差 がitems

土谷健/著 技術評論社 2018



古生物が現代の世界によみがえったかのようなイラストがたくさん。図鑑の中で、体長1mがぴんとこない方向け。 見開きで現代世界の中の古生物、片方に詳細が書かれています。選者おすすめは、メタスプリッギナ。ネコとにらめっこしているイラストがお気に入りです。



虹山つるみ/作ポプラ社 2018

なんでも万能な兄と比べられ劣等 感の塊(カタマリ)だった中学生の 翔(カケル)。

好きだったサッカーもやめ、バレー部に入っても先輩にいじめられる日々。ひきこもり気味だったある日、公園で出会った小学生。ボールを軽やかに蹴る姿に引き込まれ、翔の日常が動き出します。



Y596

クレヨンで描いたおいしい魚図鑑



加藤休ミ/著 晶文社 2018



ー見写真!?と思うほど本物ソックリな魚の絵。ツナ缶、ししゃも、金目の煮付け…おなかが鳴りそうなくらいおいしそうに描かれています。空腹時の閲覧はご注意ください。

Y913.6 ヒ

ぼくは本を読んでいる。



ひこ·田中/著 講談社 2019

両親の本部屋。その本棚の一番上に、5冊だけ紙のカバーのかかった本があった。ぼくはそれを隠れてこっそり読み始めることにした。…実はこの『ぼくは本を読んでいる』には仕掛けがあって、1冊読むだけで3冊読んだ気になれる…かもしれません? 確かめてみて。



J645

めざせ和牛日本一!



全国和牛コンテストを知っていますか?全国から集まった500頭の和牛からチャンピオンを決める大会です。牛をシャンプーして、毎日ブラッシングして、何よりコンテスト中じっとしていられるよう、牛と心を通わせ、あやつらなくてはなりません。このコンテストに高校生が挑戦しました!結果やいかに?!

堀米薫/著 くもん出版 2018 <u>Y913.6</u> ≷

安寿姫草紙



三田村信行/作ポプラ社 2017

日本の古い物語を集めた、御伽草子に登場する山椒大夫ですが、今回紹介するのは「風の陰陽師」の三田村信行がアレンジした作品です。大きな波にのまれるように、家族がばらばらになってしまった中で、16歳の安寿が守りたかったものとは。悲惨な境遇の中でも、安寿の明るさがひかります。



Y727.8

まちの文字図鑑ヨキカナカタカナ



松村大輔/写真・文・デ ザイン 大福書林 2018

街には文字があふれている!全国の看板から見つけ出された個性豊かなカタカナ470字。ちょっとの工夫で文字に個性が生まれます。あなたはどのカタカナがヨキカナ?



J<u>933</u> ホ

ぼくがスカートをはく日



エイミ・ポロンスキー/ 著 学研プラス 2018

グレイソンは12歳の男の子。ある日、学校で演劇のオーディションが開催されます。男だけど、しいグレイソンですが、亡くなった両親が、女の子の服を着たがるグレイソンを愛していてくれていたことを知り、勇気を出して、オーディションにのぞみます。

